DN019A

＊＊2022 年 7 月改訂（第 10 版）
＊2022 年 3 月改訂（第 9 版）

認証番号：221AGBZX00187000

医療用品 04　整形用品
管理医療機器　　歯科用精密弾性アタッチメント　38603000

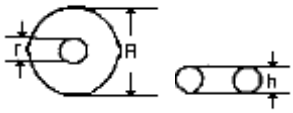
0 - P アンカーアタッチメント

再使用禁止

【禁忌･禁止】
本品の再使用はしないこと。

【形状・構造及び原理等】

フィメールラバー



寸法

種類	外径（R）	内径（r）	高さ（h）
1	3.5	1.0	1.25
2	4.5	1.5	1.5
3	5.0	1.6	1.7
4	5.5	1.9	1.8

（単位 mm、許容範囲 10%）

メールパターン



寸法

種類	高さ（H）
1	2.1～3.6
2	2.6～4.1
3	2.8～4.3
4	3.0～4.5

（単位 mm、許容範囲 10%）

【使用目的又は効果】
本品は補綴物と義歯等とを連結するために使用するアタッチメントである。

【使用方法等】
1. 根面板のワックスアップ
根面板の高さは辺縁歯肉よりわずかに高くするが、その根面は咬合圧を歯面にうけるよう咬合平面と平行にする。（図 1）


図1

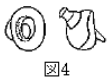
2. メールパターンの固定
サベイヤー上にてメールパターンの軸方向を義歯着脱方向に一致させて根面板ワックスパターン上に固定する。

3. メールパターンの鋳造、研磨
メールパターンを根面板ワックスパターンに固定したら、スプルー線植立して通法に従い、埋没、鋳造、研磨する。（図 2）


図2

4. レジンキャップの製作
鋳造されたメールにフィメールラバーを組んで模型にもどし根面板辺縁周囲までの即時重合レジンでレジンキャップを筆積み法にて製作する。（図 3、4）


図3


図4

5. レジン義歯製作
あらかじめレジン義歯を製作してフィメールにあたる義歯粘膜部分のレジンキャップが入る部分をくりぬいておく。このとき義歯の試適、咬合調整は終了しておく。
6. 咬合圧下でセット（口腔内）
完成した義歯と、レジンキャップ装着のフィメールを咬合圧下で即時重合レジンにてセット完成する。
7. フィメールラバーの交換
フィメールラバーの汚損のとき探針にてフィメールラバーのみ、かんたんに取り出せ、交換できる。

【使用上の注意】
1. 重要な基本事項
1) 本品は十分な経験を持つ歯科医療有資格者以外は使用しないこと。
2) 本品は記載の使用目的以外には使用しないこと。
3) 本品を誤飲した場合、速やかに歯科医療有資格者に相談すること。
4) 本品は義歯清掃剤に浸さないこと。著しい品質の低下をきたす事がある。
5) 本品装着後は、周面の清掃について十分に患者に指導すること。
6) 本品の使用は本書を十分に理解した上で行うこと。

2. 使用方法に関する注意
1) レジンキャップを口腔内でレジン義歯に即時重合レジンにて固定する場合、余分量が根面板その他のアンダーカットに迷入しないようにすること。
2) メールパターン基部から削合するとき、ラバーとの距離は少なくとも 1.5mm は離すこと。

【保管方法及び有効期間等】

<貯蔵・保管方法>

- 水のかからない場所に保管すること。
- 気圧、温度、湿度、風通し、日光、ほこり、塩分、イオウ分を含んだ空気などにより悪影響の生じるおそれのない場所に保管すること。
- 傾斜、振動、衝撃（運搬時を含む）などのない、安定状態で保管すること。
- 化学薬品の保管場所やガスの発生する場所では保管しないこと。

＊＊＊【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者：ジンヴィ・ジャパン合同会社
東京都新宿区市谷本村町 1-1 住友市ヶ谷ビル 2F
TEL：03-4333-9900

製造業者：カルチャークリエイションズ株式会社